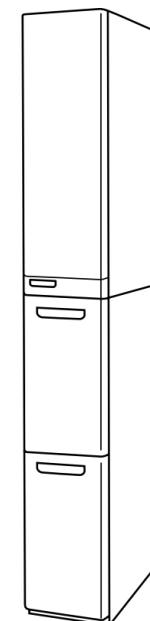


CLD-131

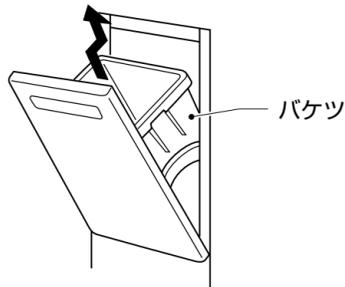


このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後は大切に保管してください。

バケツの取り出しかた・取り付けかた

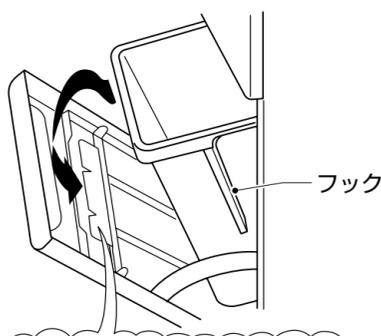
取り出しかた

- 前面板を開きます。
- バケツの左右を持ち、バケツを上側に引き上げ、前面板内側にある金具からバケツの縁をはずして取り出します。



取り付けかた

- バケツのフックがある側を横に向け、手前側にあるバケツの縁を前面板内側にある金具に引っ掛けます。

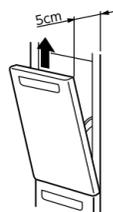


前面板の金具にバケツの縁を引っかける

前面板のはずしかた・取り付けかた

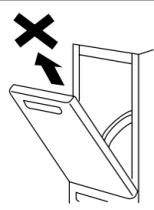
はずしかた

- バケツを前面板から取り出します。
- 前面板を約5cm開き、まっすぐ①に持ち上げます。



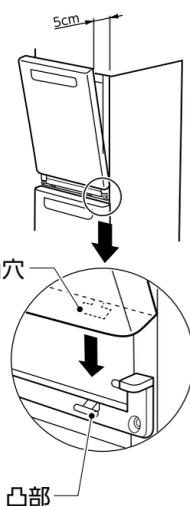
ご注意

- 前面板が開ききった位置では、はずれません。強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。



取り付けかた

- 前面板の上側を本体から約5cmはなし、前面板下側にある角穴が本体の凸部に入るようにまっすぐ下におろします。

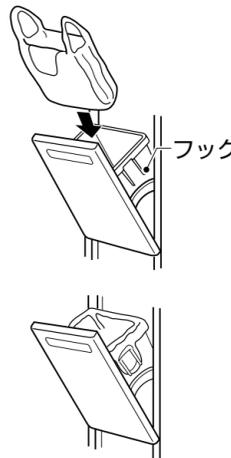


- 前面板を開閉して確実に取り付けたことを確認します。

ポリ袋の取り付けかた・取り出しかた

取り付けかた

- 前面板を開き、バケツの①にポリ袋を入れます。
- ポリ袋の取っ手部分をバケツのフックに引っ掛けて固定します。



取り出しかた

- ポリ袋だけ取り出すとき
- バケツが前面板からはずれないように、バケツのフックからポリ袋の取っ手ははずし、袋だけ引き出します。



バケツごとポリ袋を取り出すとき

- 前面板を開け、バケツの左右を持ってバケツごとポリ袋を取り出します。

安全のために必ずお守りください

ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための重要事項を示します。必ずお守りください。

注意 取り扱いを誤ると、傷害または物的損害が発生する可能性があります。

お守りいただく内容を次の絵表示で区別しています。



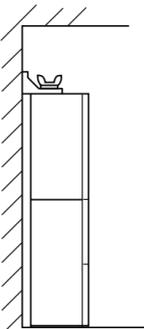
してはいけないこと (禁止) を示します。



必ずすること (強制) を示します。

注意

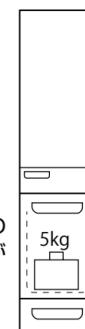
- **必ず実施** 転倒防止ブラケットを必ず取り付け。転倒によるケガの原因になることがあります。



- **禁止** 扉や前面板を開けた状態で下へ強く押さない。
- 扉や前面板にぶらさがらない。転倒や破損によるケガの原因になることがあります。特にお子様にはご注意ください。



- バケツには5kgを超えるものを入れない。
- 棚には5kgを超えるものを置かない。破損によるケガの原因になることがあります。

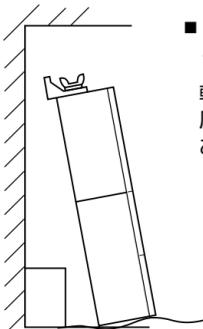


- 扉や前面板は取っ手を持って開閉する。前面板の縁など、他の部分に手をかけて開閉すると、指をはさまれケガの原因になることがあります。特にバケツに重いものが入っているときは十分注意してください。

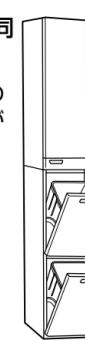
- 扉や前面板は静かに開閉する。転倒や破損によるケガの原因になります。



- 不安定な場所や転倒防止ブラケットが取り付けられない場所には設置しない。転倒によるケガの原因になります。



- 2個のバケツを同旨に使用しない。転倒によるケガの原因になることがあります。



お手入れのしかた

- 台所用中性洗剤 (食器用・調理器具用) をお使いください。
- シンナー・ベンジン・クレンザー・漂白剤・たわし・化学ぞうきんなどは表面を傷つけますので使用しないでください。
- 汚れたら、洗剤をうすめた水またはぬるま湯にやわらかい布をひたし、よくしぼってから拭き取ってください。

アフターサービスならびに品質に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店または下記までご連絡ください。

Let's enjoy the future!

エムケー精工株式会社

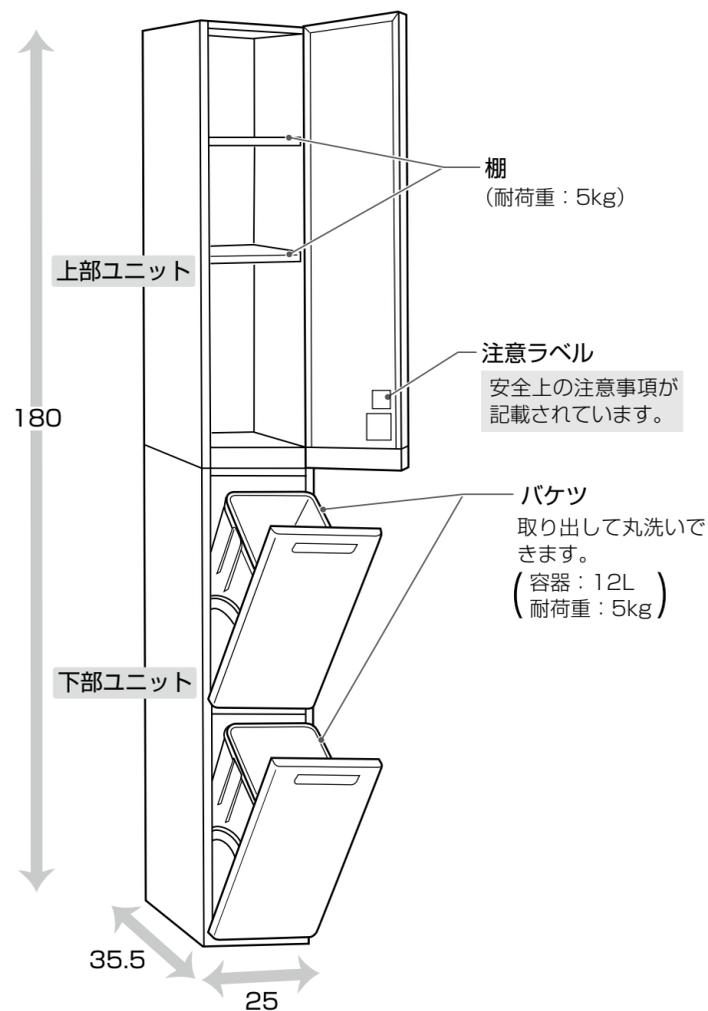
〒387-8603 長野県千曲市雨宮1825
TEL 026(272)4111 (代)
FAX 026(274)7089 (代)

[支店] 札幌支店	TEL 011(881)7311	名古屋支店	TEL 052(461)7261
仙台支店	TEL 022(258)3861	金沢支店	TEL 076(264)1115
東京支店	TEL 03(3604)6441	大阪支店	TEL 06(6386)5800
静岡支店	TEL 054(238)0111	広島支店	TEL 082(871)7355
新潟支店	TEL 025(287)0911	福岡支店	TEL 092(612)1077
長野支店	TEL 026(272)8701		

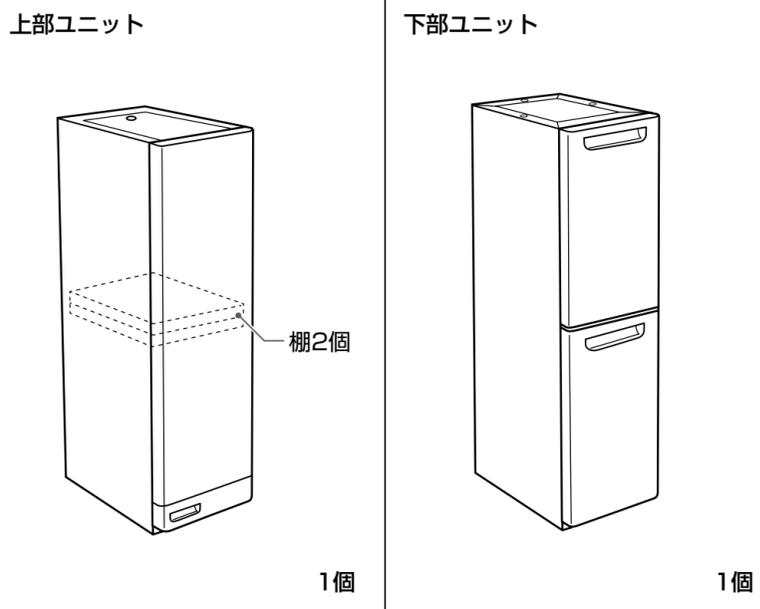
[営業所] 高松営業所 TEL 087(868)6781

各部のなまえと使いかた

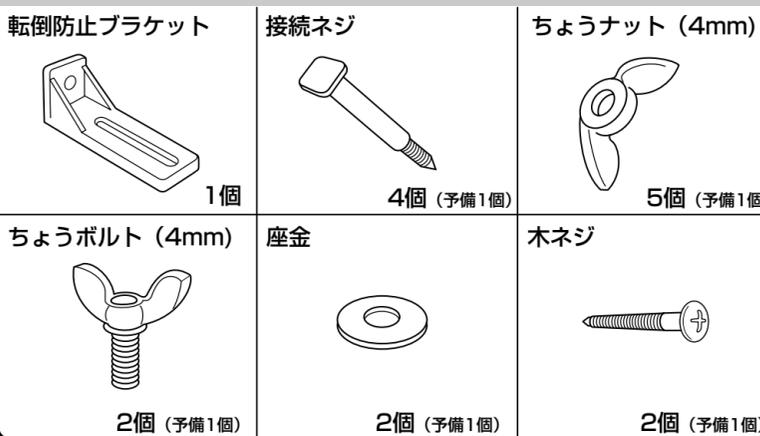
←→ は主要寸法です。(単位: cm)



部品一覧 組立ての前に部品と数量をご確認ください。



付属品セット



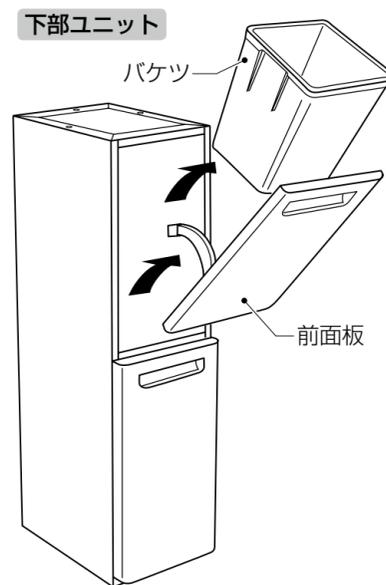
組立順序

- 安全のために2人で組立ててください。
- 用意していただくもの…プラスドライバー・手袋
(組立てのときは、通常使用するところ以外に手が触れてケガをする恐れがありますので、必ず手袋を着用してください。)

■ 製品を組立てる前に裏ページの「バケツの取り出しかた・取り付けかた」と「前面板のはずしかた・取り付けかた」を必ずお読みください。

1 バケツと前面板を本体からはずします。

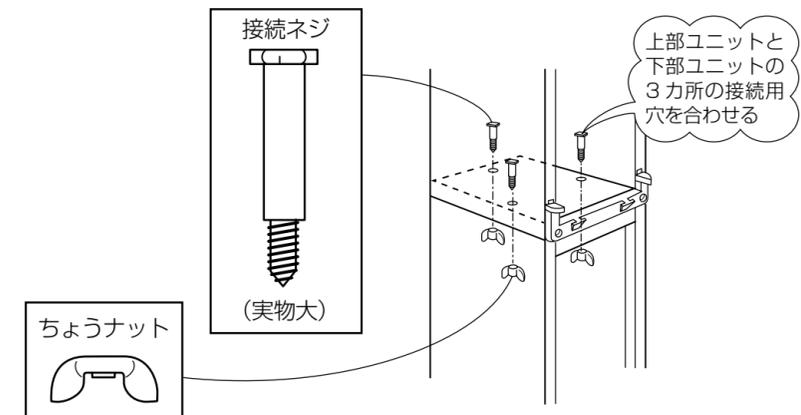
- 下部ユニット上側のバケツを前面板から取り出します。



- バケツを取り出した前面板を本体からはずします。

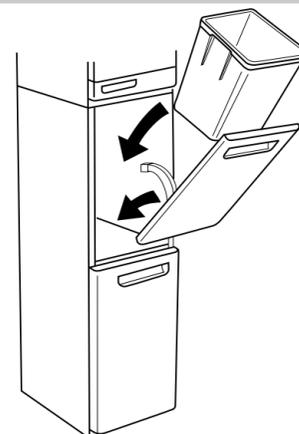
2 上部ユニットと下部ユニットを接続します。 (必要なネジ…接続ネジ3個・ちょうナット3個)

- ①部ユニットを②部ユニットにのせます。
- 後面と両側面をそろえ、接続用の穴を合わせます。
- 接続ネジを①部ユニット側から差し込み、②部ユニット側からちょうナットで固定します。



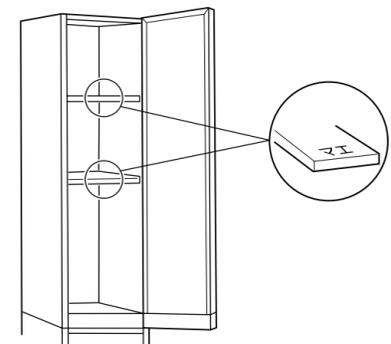
3 前面板とバケツを取り付けます。

- 前面板を取り付けます。
- バケツを取り付けます。



4 棚をセットします。

- 棚は「マエ」と表示してある側を手前にしてセットします。

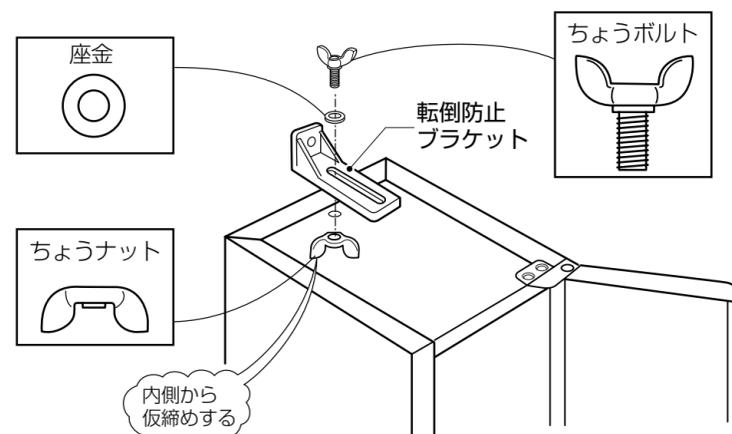


5 転倒防止ブラケットを取り付けます。 (必要なネジ…ちょうボルト1個・座金1個・ちょうナット1個・木ネジ1個)

【注意】

- 必ず丈夫な壁面に取り付けてください。
- 薄い壁・弱い壁は棧で壁面を補強し、取り付けてください。

- 転倒防止ブラケットの長穴を①部ユニット①面の穴に合わせます。
- 座金を通したちょうボルトを②から差し込み、内側からちょうナットで仮締めします。



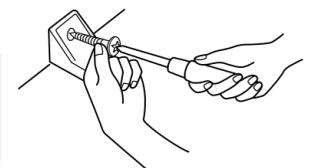
- 木ネジで転倒防止ブラケットを壁面に固定します。
- 仮締めしたちょうボルトとちょうナットをしっかりと固定します。

木ネジの締め付けかた

- ①木ネジをドライバーにそえながら、ネジの先端をネジ取り付け穴に押し付けます。

【注意】

ドライバーはネジ頭の溝によく合っていて、柄の太いものを使用してください。



- ②強く押し付けながら、ゆっくりねじ込みます。

【注意】

締めすぎると空回りする恐れがあります。



※側面からみた図

